

## 「島の未来を考えよう！—小豆島活性化大作戦！—」

### 香川県小豆郡小豆島町立安田小学校

#### ☀ 授業のねらいと展開

先日、スイスのバーゼルの高校教師（日本人）からメールが入った。「現在スイスに住んでいるが定年後、日本で心静かに住めるところを探している。小豆島をその候補の一つとして考えている」…そして「5日間ほど、小豆島を訪問したい」とのこと。これを活用しない手はない。

そこで、7月の訪問では、プレゼンテーションソフトを使って、スイスのバーゼルの福祉や環境、自然、文化などを紹介していただき（外部講師として授業設定）、また、子どもたちも、小豆島の福祉や環境、自然、文化など小豆島のよいところを調べた後、プレゼンテーションソフト等を使って、小豆島の紹介をすることにした。

小豆島は過疎化が進んでいて、小学校などの統合により、建物が放置されている。しかしながら、Nさんのように移住を望んでいる方もいる。そんな現状の中で、島の将来を考える際、自然に恵まれた島を調べ、宣伝して、国内や海外の方が小豆島に移住したり、夏休みにキャンプ地として交流できたりするように働きかけたい。その手段としてICTを活用する（写真）。そのことで、小豆島は将来的に活性化した島となるのではないかというのが、この授業のねらいである。



写真・インターネットで島について調べる

『島の未来を考えよう！—小豆島活性化大作戦！—小豆島移住・交流大作戦（総合的な学習の時間）—小豆島を観光しましょ〜（外国の人に観光に来てもらいたくするように紹介しよう！）』

- ・外国の言葉や文化に触れて関心を持つ（国際交流）
- ・小豆島の環境・自然・福祉・文化などについて調べ、発信しよう（環境・自然・福祉・文化）
- ・オリーブの世話をしよう（環境）
- ・情報の扱い方を知ろう。調べたことをまとめ発信しよう（情報）
- ・関連…国語（書く、読む、聞く、話す）

#### ☀ 内容

##### ○単元指導計画 全体時間20時間

- ①スイスのNさんに依頼の手紙を書こう。
- ②スイスのNさんの話を聞こう。
- ③小豆島の環境・自然・福祉・文化について調べよう。
- ④調べたことをまとめ、移住・交流促進のためのニュース番組を作ろう。
- ⑤島の未来を考え、未来像を想像しよう。国内、国外、未来に向けてメッセージを書こう。

##### ○学習指導案（次頁 資料）

#### ☀ 実践結果（今後の課題）

4月 教師がネットでのメール交流

5月 「依頼の手紙を書こう」（書く）

お父さんが小豆島出身で長年スイスのバーゼルに住んでいる（アメリカやフランスにも住んだことがある）スイスのNさんに、総合的な学習で役に立ちそうな情報の問い合わせと、依頼の手紙を書く。仕上がりはメールで送る（ICT活用の促進のために、編集ソフトで、作成する）。

7月 スイス在住のNさんの授業（聞く）

資料1・学習指導案（15/20時間目 平成21年10月児童数36名）

○本時の目標

- ・移住・交流促進のためのニュース番組を発表することができる。
- ・プロジェクターやテレビを活用して説得力のあるよりよい発表をすることができる。

○展開

学習活動	機器機材教具	指導上の留意点
①本時の課題を確かめる	OHC	・課題を全体で確認するよう、OHCで課題を提示する
②リハーサルをする		・それぞれのグループには、別々の場所を確保する ・コンピュータなど準備物を確認させる
③グループの発表 	コンピュータ プロジェクター スクリーン	・大きな声でしっかりと話すよう促す ・友だちの発表はしっかり聞くように促す ・用意の時間を節約できるようにプレゼン資料は1台のコンピュータにまとめておく
④意見交換		・より説得力のあるプレゼンにするために意見を交換し、最終発表の改善点を確認させる
⑤本時の活動のまとめと次時の予告	DVD DVDドライブ	・発表はDVDにまとめスライスを送ることを伝える ・それぞれのグループの発表から次時は、小豆島の未来を考え、小豆島の未来像を描き、メッセージを書くことでまとめとすることを伝える

演題「リーエンに住むK君に会いに行こう！」

内容は、

- ・リーエンから学んだことは何だろう。
- ・K君に聞きたいことをまとめてみよう。
- ・リーエンのK君に小豆島のことを教えてあげよう。

これからの総合的な学習の時間…小豆島の産業、気候、歴史、課題、宗教、教育、環境問題、福祉、未来、観光、郷土料理、祭り、文化財保護政策などを分担して調べる。

9月 「しょうかい文を書こう」（書く）

インターネット、冊子、聞き取りなどの調べ学習

12月 「ニュース番組を作ろう」（話す）

「小豆島活性化大作戦！」DVD（スライスをバーゼルへ送る「小豆島の紹介」プレゼン）の作成（ICTの活用…パワーポイント、プロジェクター、学校のHPに紹介）

3月 「小豆島の未来へのメッセージ」（書く）（話す）

（ICTの活用…ビデオ、パワーポイント、学校だより、学校HPにアップ）

PR（特徴・工夫・努力した点など）

本校は、国語力向上を目指して、数年前より国語科の習熟度別少人数学習に取り組んでいる。今年度は、読解から表現につながることで、国語力の活用を図るということなので、「総合的な学習の時間」に関連づける。その際、ICTを積極的に活用した。

そして、一番の特徴は、ネット（メール）で教師が交流して、外部講師として、スイスから実際に子どもたちと交流を図ったことである。

備考（実践の参考となる公開中のHPアドレス、写真、資料等）

小豆島 <http://www.shodoshima.or.jp/>

スイス・バーゼル日本語学校

[http://www.japanischeschulebasel.ch/index.php?option=com\\_content&task=view&id=27&Itemid=51](http://www.japanischeschulebasel.ch/index.php?option=com_content&task=view&id=27&Itemid=51)